

広報
3月号

東京都製紙原料協同組合

発行所
東京都製紙原料協同組合
台東区台東3-16-1
TEL (3831) 7980
発行人 近藤 勝
編集 広報部



「お城と桜」

〈 主 な 内 容 〉

時の視点		組合員紹介	
出版業界の現状について	2~3	千代田支部	(株)起多邑 工藤充彦 10~11
青年部幹事長 工藤嗣人		中央支部	(有)藤井商店 藤井保廣 11
時の話題		組合員の広場	
第11回 合同新年会 広報部副部長 武田誠一郎	3~5	歌舞伎から	城南支部 坂田秀一郎 11
東京返本加工協同組合 新年会開催 事務局	5~6	支部スケジュール	12
集荷部新年会開催 集荷部部長 長井義人	6~7	第58回 通常総会	12
紙器組合との懇談会	7~8	お知らせ	
古紙リサイクルアドバイザー		「1・2月会議・催事予定」「古紙価格」「社名変更」	12
品質管理責任者試験 広報部	8	組合事業紹介(事業部)	13
支部便り		共同購入についてのお知らせ	13
支部長訪問		共同購入委員会	
「荒川支部訪問」城北支部長 辻 忠敏	9	会議概要 [1月・2月]	13~19
支部新年会		編集後記	広報部副部長 高橋宏明 19
千代田支部 千代田支部長 近藤正彦	9	組合総合名簿の協賛広告について	19
城南支部 城南支部長 坂田 智	9~10	広 告	20~24
江墨支部 江墨支部幹事 木内茂樹	10		

時の視点

出版業界の現状について

青年部幹事長 工藤 嗣人

出版業界の現状について、少しお話させていただきます。2013年の出版物の推定販売金額は、1兆6823億円でした。前年比では3.3%減(575億円減)です。

ピークは1996年の2兆6564億円ですから、ほぼ1兆円の減少です。

2004年には書籍の売上が健闘した為に、少し持ちこたえましたがその後、今日まで9年連続の減少が続いています。2009年には2兆円を割り込む結果となり、2013年の内訳としては書籍が2%減、雑誌は4.4%の減少となりました。その中でも雑誌部門は週刊誌の落ち込みが大きく8.1%の減少となりました。

書籍はミリオンセラーが3点ほど出ましたが、売れる物と売れない物の二極化現象が目立っています。

雑誌はとても厳しい状況が続いており休刊誌が続出し、若い世代をターゲットとした企画もなかなか出ない状況です。

不定期誌であるムック誌(雑誌と書籍をあわせた刊行物で、期限切れがない)が多数出版されていますが、需要が伴わず実売に結びついていません。



出版点数も減る方向で、書籍は77910点、雑誌は3244点で、前年対比1%~2%減となっています。ただ平均価格は上昇しています。

広告収入の減少や、返品数増加の補てんとして、上昇していると推測されます。

電子書籍の市場規模は、スマートフォンやタブレット端末の普及に伴い、単月では15%ほど伸びておりますが、アメリカでは10%程度に留まっています。国内においては着実な伸びが見込まれますが、まだ紙の本に影響する段階ではないと思われます。

低迷を続けている出版物ですが、現状の改善が実現する日を期待したいです。

出版物(書籍・雑誌)推定販売額 2013年

書籍	7,851 億円	▲ 2.0%
雑誌	8,972 億円	▲ 4.4%
(週刊誌)		▲ 8.1%
合計	1兆6,823 億円	▲ 3.3%

平成 25 年 貿易統計 (単位: 億円)

	輸出額	輸入額	貿易収支 (増加率: %)
米国	129,310 (15.6)	68,112 (12.0)	61,198 (19.8)
EU	70,006 (7.7)	76,494 (15.2)	▲ 6,488 (360.5)
アジア	378,758 (8.7)	359,655 (14.9)	19,103 (▲ 46.2)
(中国)	126,286	176,502	▲ 50,216
中東	24,777 (9.5)	156,665 (15.7)	▲ 131,888 (16.9)
総額	697,876 (9.5)	812,621 (15.0)	▲ 114,745 (65.3)

出版物推定販売金額推移(単位:億円、%)

年	書籍	前年比%	雑誌	前年比%	合計	前年比%	%
1993	10,034	4.1	14,866	6.8	24,900	5.7	93.7
94	10,376	3.4	15,050	1.2	25,426	2.1	95.7
95	10,470	0.9	15,427	2.5	25,897	1.9	97.5
96	10,931	4.4	15,633	1.3	26,564	2.6	100.0
97	10,730	▲1.8	15,644	0.1	26,374	▲0.7	99.3
98	10,100	▲5.9	15,315	▲2.1	25,415	▲3.6	95.7
99	9,936	▲1.6	14,674	▲4.2	24,608	▲3.2	92.6
2000	9,706	▲2.3	14,261	▲2.8	23,967	▲2.6	90.2
01	9,456	▲2.6	13,794	▲3.3	23,250	▲3.0	87.5
02	9,490	0.4	13,616	▲1.3	23,106	▲0.6	87.0
03	9,056	▲4.6	13,222	▲2.9	22,278	▲3.6	83.9
04	9,429	4.1	12,998	▲1.7	22,427	0.7	84.4
05	9,197	▲2.5	12,767	▲1.8	21,964	▲2.1	82.7
06	9,326	1.4	12,200	▲4.4	21,526	▲2.0	81.0
07	9,026	▲3.2	11,827	▲3.1	20,853	▲3.1	78.5
08	8,878	▲1.6	11,299	▲4.5	20,177	▲3.2	76.0
09	8,492	▲4.3	10,864	▲3.8	19,356	▲4.1	72.9
10	8,213	▲3.3	10,535	▲3.0	18,748	▲3.1	70.6
11	8,198	▲0.2	9,844	▲6.6	18,042	▲3.8	67.9
12	8,013	▲2.3	9,385	▲4.7	17,398	▲3.6	65.5
13	7,851	▲2.0	8,972	▲4.4	16,823	▲3.3	63.3

時の話題

第11回 合同新年会

広報部副部長 武田 誠一郎

平成26年1月18日(土)に、東京都製紙原料協同組合の第11回合同新年会が上野精養軒で開会されました。

山口江墨支部長の司会により会が進行され、近藤理事長より新年の挨拶がありました。

近藤理事長挨拶

皆様、新年明けましておめでとうございます。

本日は第11回支部合同新年会に週末の何かとお忙しい中、大勢のご来賓の皆様方にご出席を頂き誠に有難うございます。又、組合員の皆様方には日頃から組合活動に多大なるご協力を頂き有難うございます。こうして本年も盛大に新年会が開催できます事を心から御礼申し上げます。

今年のお正月は、関東は大変穏やかな天気恵ま

れまして皆様方には良いお正月を迎えられたことと思います。私は元旦に届いた新聞の厚さ、重さにまず驚きまして、テレビでは自動車の初売りのコマーシャルに又、驚き、そして何処へ行っても人、人、人の大渋滞に又、驚いて、これもアベノミクス効果なのかと本当に驚きの連続といったお正月でした。

8日の日に東京都中小企業団体中央会の新年会に参加して参りました。そこでのお話は、大きく分けてアベノミクス効果と東京オリンピック招致の二つであったと思いますが、もう一つ印象に残ったのが、アベノミクス効果の恩恵は殆ど大企業であり中小企業にはまだまだ届いていないので、東京都としてもできるだけ多くの中小企業の支援に全力を挙げたいという話でした。今年こそ、我々、紙の業界にも明るさが戻ってくることを期待しているところです。明るいニュースと致しましては先日新聞に小さく出ておりましたが、アメリカのニューズウィークという週刊誌、全世界に支社がありますので大変大きな会社ですが、昨年一月か

ら、紙媒体を一切やめて全て電子媒体に移行したという話を聞いて大変がっかりしたのですが、本年3月から又、紙媒体を再開するという記事がありました。これは読者からの強い要望によるものだと思いますが、こういった傾向が他にも波及して、今後行き過ぎた電子化の見直し、紙の良さの見直しという事が出て来れば、紙の消費量も反転してくるのではないかと感じているところです。

組合活動も昨年に引き続き共済保険やガソリンカード割引等多くの事業を継続すると共に、新たに共同購入事業、支部間交流も少しずつではありますが、始まっております。又、近い将来J-BRADという古紙のブランドを確立するため引き続き皆様方には古紙商品化適格事業所、リサイクルアドバイザーの取得、継続をお願いしたいと思います。本日は新年会でございます。大いに飲んで楽しい会に盛り上げて頂きます様お願い致します。本年が飛び跳ねる馬のように上昇する業界に成れるよう、そして本日までご出席の皆様方にとって良き年になりますよう祈念致しましてご挨拶とさせていただきます。



次に来賓の方々から新年のご挨拶を頂戴いたしました。初めに当組合顧問衆議院議員 松原仁様秘書。続いて都議会自民党幹事長代理 高島直樹様。前衆議院議員 田中美絵子様。経済産業省製造産業局紙業服飾品課課長 渡邊政嘉様。東京都産業労働局商工部経営支援課課長 堀内弘様。公益財団法人古紙再生促進センター専務理事 木村重則様。とご挨拶を頂きました。

そして、司会者からその他、関係団体、関係会社のご来賓のご紹介がなされました。



衆議院議員 松原 仁様(公務により秘書代理出席)



都議会自民党幹事長代理 高島 直樹 様



前衆議院議員 田中 美絵子 様



経済産業省製造産業局紙業服飾品課
課長 渡邊 政嘉 様



東京都産業労働局商工部経営支援課
課長 堀内 弘 様



(公財) 古紙再生促進センター
専務理事 木村 重則 様

次に関東製紙原料直納商工組合理事長 大久保信隆様に声高々と乾杯のご発声をして頂きました。

部製紙原料協同組合



関東製紙原料直納商工組合
理事長 大久保 信隆 様

歓談中に本日の余興といたしまして江墨支部より可愛い子供達によるダンスのご披露があり、その後毎年恒例の支部対抗カラオケ大会が青年部の

司会進行で始まりました。優勝は、台東支部の近藤達也様でした。



東京返本加工協同組合 新年会開催

事務局

平成26年1月31日(金) 上野・東天紅2階『ルナホール』にて東京返本加工協同組合 新年会が開催されました。

当日は、東京都製紙原料協同組合 副理事長 赤染清康様、日本出版販売株式会社 代表取締役会長 古屋文明様をはじめ、栗田出版販売株式会社、株式会社太洋社、出版共同流通株式会社の幹部の方々、日頃いろいろな面でお世話になっている皆様方、組合員・職員合わせ総勢55名の方々にご出席頂き、盛大に開催されました。

式の冒頭、主催者を代表して工藤理事長が挨拶にたち、海外の古紙市場の動向について現地の市場状況を交えて触れると共に、海外進出している日本の書店運営について述べられ、依然として厳しい業界環境の中で如何に視野を広く持って関連

する事業や業界の事業運営に取組む事が大事かを強調されました。



続いてご来賓を代表しまして、日本出版販売株式会社 代表取締役会長 兼 出版共同流通株式会社 代表取締役会長 古屋文明様より消費税率アップに関連して出版物軽減税率適用への取組みについて触れられると共に出版物の売れ行き動向からみた厳しい現況についても触れられ、コスト増加要因が拡大する中で、業界としての利益確保への取組みに皆様の御協力をお願いします、と話されました。最後に来年迎える当組合50周年についてお祝いのお言葉を頂戴しました。

続いて東京都製紙原料協同組合 副理事長 赤染清康様より古紙業界の厳しい現状と課題についてお話があり、消費税率アップに向けた業界の動向と影響についてのお話を頂きました。また、古紙輸出に関連して中国市場の実態に触れ、堅調な市場の持続に期待する旨のお話と共に今年も皆様と共に古紙業界の更なる発展をして行きたいと述べられました。



来賓ご挨拶の後、日本出版販売株式会社 物流担当取締役 高田 誠様より取扱量減少傾向の中でいかにコスト対策に取組むかのご挨拶と共に乾杯のご発声があり、和気藹々の中、懇親会が開宴しました。

宴中、司会者よりご来賓の皆様が紹介され、皆様から自己紹介と共に当組合への激励とご協力お願いのご挨拶が述べられました。引き続き、余興として「全国美味しい物お取り寄せグルメ」新年福引抽選会が行われ、出席者の中から大勢の方々が当選し、当選者は満面の笑顔で賞品を受け取られ、皆様から盛大な拍手がおくられていました。

立食形式の各テーブルでは、大きな輪がいくつもでき笑い声が絶えない中、福引抽選会が終演し、宴たけなわの中、齋藤副理事長の中締め挨拶をもって19時40分お開きとなりました。

お忙しい中、懇親会にご出席をたまわりました皆様、誠にありがとうございました。

皆様のご協力に感謝申し上げます



集荷部新年会を開催

集荷部部长 長井 義人

平成26年2月8日(土) 浅草「貴乃」で集荷部の新年会を石橋副部長の司会進行で行いました。長井集荷部部长から集荷は発生は少なく去年からあまり変化がない状態で早く製品価格が上がり古紙

価格も上がることを望んでいますとの挨拶がありました。

懇親会に入り近藤理事長の挨拶に続いて赤染副理事長の挨拶を頂き集荷部顧問の坂田秀一郎氏に乾杯をいただきまして、集荷委員が11名来賓5名で宴会が盛り上がりました。

あっという間に時間が過ぎ中締めを近藤昌和副理事長に締めて頂きました。

集荷委員の方々そして来賓の方々、45年ぶりの大雪の中多数のご出席頂きありがとうございました。



紙器組合との懇談会

[平成26年2月24日(月)午後4時30分～]

於) 精養軒・3153店(サイゴースン)

出席者: 紙器組合9名(東京紙器工業組合 2名・東京都紙器工業協同組合7名)

東京都製紙原料協同組合12名

代表者の挨拶

近藤理事長 (東京都製紙原料協同組合)

今年は円安に加え製品値上げ前の仮需と消費税増税前の仮需が重なりまして紙・板紙の国内払い出しが7カ月連続で前年同月比プラスとなっているようですが、私ども産業古紙を扱う業者から見ますと、どこが増えているのか分らない程、低調な

発生が続いております。更には二度に渡る大雪の影響により各地で大変な被害が出ておまして一刻も早い回復が望まれているところです。

2013年の古紙の回収率は80.4%、利用率は63.9%といずれも一昨年より、上昇しました。一般家庭から回収される雑紙が増加しておりまして、そこに混ざっている昇華性転写紙、感熱発泡紙などが原因で製紙メーカーでトラブルが多発しております。業界ではこれらの解決に頭を悩ませているところでございます。古紙の市況、製品市況等、情報交換させて頂き、実りある会合したいと思います。

多根理事長 (東京都紙器工業協同組合)

紙器関係の現状は厳しい。情報交換を通じて打開策の参考としたい。

古紙業界の現状

古紙全般について:

赤染直納部長 (東京都製紙原料協同組合)

裾物3品を中心に古紙の現況を説明したい。国内市況は消費税改定による仮需、駆け込み需要による影響を受けている。1月の紙・板紙の生産は7.7%増で板紙だけに関しては10.7%増となっている。国内の洋紙メーカーはフル操業で好調。3月古紙の発注量が2割増のメーカーもある。いつまで持続するのか。消費税引き上げ後に関しては様々な予想が出ている。古紙の発生は、1月は前年並み、2月は雪の影響もありダウン気味である。

回収古紙の25%がアジア向けに輸出されているが、そのうちの80%が中国向け。中国への輸出は旧正月明け以降、順調。新工場の建設や新マシンの導入が目白押しである。

産業古紙について：

上田直納副部長（東京都製紙原料協同組合）

古紙は全体の3%余剰すると価格が付かないと言われ、反対に3%足りないと言われている。したがって輸出が止まると余剰となり価格が付かない。

産業古紙は広い意味では雑誌が含まれる。国内外の価格を決めているのは中国への輸出価格である。去年は中国の輸出価格が高く国内は品薄であった。回収雑誌数量は、ある程度、維持出来ている。産業古紙は100%問屋、産廃を経由してメーカーへ納入される。需要は底固く今後も続くと思われ。発生は減少してきている。上台紙は回収雑誌よりもゴミが入っていない。日本の産業古紙は品質が良い。

トイレットペーパーは印刷・製本会社から出る上物古紙で作られている。しかし製本会社が産廃等で減少しているため慢性的に原料が足りない状況である。今後ますます人口減で古紙の発生が減少すると思われる。

紙器業界の現況：

湯本顧問（東京都紙器工業協同組合）

紙器関係の仕事は手作業で出来る。印刷関係の仕事は手作業がない。共通点は仕事がなくなってきた事である。海外に工場を移すメーカーが増えてきた。時代の流れと共に昔と今では仕事の仕方が違ってきている。

集荷業者について：

集荷業者は高齢化で継承者がいない会社は廃業するケースが多い。子供等が継ぎ、家族だけで何とか生活できる会社は続いている。現在は紙だけでなく、ビン、缶、ペットボトル等の資源ゴミの回収に力を入れている会社も増えている。

静岡富士地区の小さな家庭紙メーカーは、今まで

通り職人技をうまく使っている。機械が大きくなると、小さなミスでも大きなミスに繋がってしまう。



古紙リサイクルアドバイザー 品質管理責任者試験

広報部

全原連で行っている古紙リサイクルアドバイザーの品質管理責任者試験を東京協組でも実施致しました。試験は在社方式で

期 間：平成25年12月11日～24日

受験者：45社 73名

今回受験された73名が全員合格されました。

おめでとうございます。

支 部 便 り

支部長訪問

1 昨年より各支部会に他の支部長が訪問しています。目的は支部間のコミュニケーションを深め支部の活性化に役立てる事です。おかげさまで昨年の6月に1支部を除く9支部を訪問し、2順目の訪問となりました。

訪問先は城北支部の辻支部長が近藤理事長と近藤（昌）副理事長と共に荒川支部を訪問しました。

以下は訪問した支部長がアンケート形式で答えた感想です。

「荒川支部訪問」

城北支部長 辻 忠敏

訪問日：平成26年3月10日（月）

会 場：東日暮里4丁目会館

参加人数：18名



- ① 雰囲気：大先輩から青年部まで伝統が息づいていて良かった。
- ② 会場はどんな感じ：歴史を感じる
- ③ 理事会の報告：なかった
- ④ 協議事項は：なかった
- ⑤ 懇親会での話題：なかった
- ⑥ 何か参考になる事はありましたか：あった
これが本当の寄り合い（会合）ではないかと思った
- ⑦ ご自分の支部で実行したい事はありましたか：目的を持った支部会作り
- ⑧ 同行者の感想：なかった
- ⑨ 今回の訪問に参加してみて：良かった
- ⑩ 今後、この企画を続けたいと思いますか：思う
- ⑪ 今回の訪問で感じた事：支部が築き上げた歴史の重みを感じた。組合活動の他に集まる目的を持っている事が長続きの秘訣。

今回で2支部を訪問したが各支部とも独特の色合いがあり組合運営の難しさを感じた。

千代田支部 新年会開催

千代田支部長 近藤 正彦

1月23日（木）女性4名を含む15名で、パレスサイドビル内の「いろは鮎」にて新年会を開催しました。

月例支部会とは違い、豪華な料理10品に飲み放題付で皆さんに大変喜んで頂き楽しく過ごしました。後任の支部長は、後日評議員で決定するとの事でした。



城南支部 新年会開催

城南支部長 坂田 智

城南支部恒例の新年会を兼ねた旅行は、支部長の私の怪我で、皆さんのご意見により中止になりました。代わりに渋谷円山町の藤村に於いて2月1日に行われました。この藤村は円山のナンバーワン芸者の鈴子姐さんがやっているお店です。そして何より私の怪我で長年続いた旅行を中止にしまい、申し訳ない気持ちでいっぱいです。支部員の皆さんの温かい気持ちに感謝です。

さて宴会ですが、鈴子さんと二人の芸者さんと城南支部で貸切にして頂き、私の挨拶のあと赤染副理事長の乾杯により始まり一挙に盛り上がりました。途中からカラオケ大会になり、芸者さんが優勝して金いっぷうが渡されました。また踊りも披露され拍手喝采でした。

宴もたけなわになったところで、中締めを、石井商店の社長さんをお願いして散会になりました。今回の幹事して頂いた梶谷商事と共益商会さん有難うございました。



江墨支部新年会開催

江墨支部幹事 木内 茂樹

2月20日18:30～錦糸町「うさ美」にて恒例の奥様同伴の江墨支部新年会を開催いたしました。

本年は(株)ノボル紙業 近藤様御夫妻をゲストとして迎え、奥様方7名、総勢21名の参加となり賑やかな新年会となりました。山口支部長より業界の近況などの挨拶があり、(株)ノボル紙業 近藤様挨拶の後、金山理事の乾杯の音頭でスタートとなりました。

宴の中頃には奥様方へ支部からのお年玉もあり、大変盛り上がった新年会となりました。

本年も一年間 江墨支部一同健康に留意し全員元気に乗り切ろうと最後は3本締めでお開きとなり

ました。



組合員紹介

広報誌では、組合員の方を毎号1～2名下記の要項で順次、ご紹介しております。

[千代田支部]

(株) 起多邑 工藤 充彦 ミツヒコ



年齢 : 46歳

血液型 : B型

体型 : がっしり

似ている人 : 軽部 (フジテレビアナウンサー)

業界歴 : 25年目

何代目 : 4代目

他業界歴 : アルバイトを少々

業種 : 飲食業

趣味 : ゴルフ、買い物

特技 : 特になし

資格 : 剣道初段

免許 : 大型運転免許、2輪中型、フォーク

好きなスポーツ : ゴルフ、マリンスポーツ

- // 俳 優： 安岡力也、菅原文太
- // 歌 手： 北島三郎
- // 言 葉： 上を向いて歩こう
- // 食べ物： ステーキ

嫌いな食べ物： 魚卵系

飲 酒： 飲む（何でも）

タバコ： 吸わない

いつか行きたい場所：カリブ海等リゾート地

自分の性格： 温厚、明るい、世話好き、
せっかち

[古紙業界に入って思う事]

- ① 気を付けている事：親交のある会社との取引先等のバッテングを避ける事
- ② 大切にしている事：業者間での助け合い
- ③ 業界に入って良かった事：同世代や先輩方との交流が出来た事
- ④ 業界に入って悪かった事：親交のある会社との取引先関係を気にして仕事量が増えない
- ⑤ 仕事上で組合員同士のネットワークに興味がありますか？： ある（率先して行いたい）

[中央支部]

(有) 藤井商店 フジイ 藤井 ヤスヒロ 保廣



役 職： 代表取締役
年 齢： 60代
血液型： A型
体 型： 小柄
業界歴： 40年
何代目： 2代目

他業界歴： なし

趣 味： ゴルフ

特 技： 早起き

好きなスポーツ： ゴルフ

飲 酒： ビール

タバコ： 吸う（マイルドセブン）

お薦めの店： 浅草ヨシカミ

自分の性格： 明るい

[古紙業界に入って思う事]

- ① 気を付けている事：お客様を大切に
- ② 大切にしている事：家族
- ③ 業界に入って良かった事：人との繋がり

組合員の広場

歌舞伎から

城南支部 坂田 秀一郎

新装になった歌舞伎座へ一寸寄ってみたが、SOCHIのオリンピックで唯一獲得したフィギュアの羽生結弦選手の金メダルの情景を子役に演らせて観客を笑わせていた。すぐ情報を取り入れる処も面白い。

又、「見立て」と云うお芝居でも、スカイツリーのマネや、その時の話題を題材にする。そして観客を笑わせる場面もある。とても斬新な処もある。因みに私達が何げ無く使っている「二枚目」「花道」「黒幕」「差金」も歌舞伎用語である。そう、お芝居や時代劇の中で、ゆめゆめそれは決して云ってはならぬぞとか云う言葉は、夢夢では無くて努努（ゆめゆめ）と書くのである。ゆめゆめとは副詞で決して、断じて、少しも、まったくと云う言葉である。

♪ことわざミニ知識♪

いつしやうこうな ぼんこつか
「一将功成りて万骨枯る」

一人の将軍が輝かしい功名を立てた陰には、戦場に屍を晒した多くの兵士の犠牲があった筈である。功名を徒に指導者だけのものとしてはならない教えであり、経営者たるもの心すべき事である。

支部スケジュール

千代田支部

支部会 4月・5月未定

中央支部

支部会 4月11日(金) きくち

文京支部

総会 4月12日(土) 熱海「金城館」

支部会 5月 8日(木) 東明飯店

台東支部

総会 5月14日(水) 場所未定

荒川支部

日程、未定

足立支部

日程、未定

山手支部

総会 4月19日(土) 鯨やなぎ

城南支部

総会 5月17日(土) 場所未定

江墨支部

支部会 4月19日(土) うさ美

支部会 5月17日(土) うさ美

旅行会 6月28日(土)～29日(日)

場所未定

城北支部

総会 4月11日(金) 場所未定

支部会 5月 休会

◎第58回 通常総会

第52回永年勤続従業員表彰

期日：平成26年5月19日(月)

場所：上野精養軒

時間：午後4時00分より

お知らせ

〔4月会議・催事予定〕

4月 3日(木) 共販輸出検討委員会(pm3:00～)

〃 常任理事会(pm3:30)

〃 理事会(pm5:00～) 組合会議室

4月15日(火) 会計監査(pm4:30～)
組合会議室

4月16日(水)～17日(木)

清風会ゴルフコンペ

伊香保国際カンツリークラブ
(前泊有り)

4月21日(月) 古紙センター関東地区委員会
(pm2:00～) センター会議室

4月24日(木) 古紙センター業務委員会
(pm2:15～) センター会議室

〃 全原連役員会(pm3:30～)
センター会議室

〔古紙価格〕

〔東資協の古紙4品の標準売値〕

平成26年2月10日現在

新聞 9円～11円(横ばい)

雑誌 6円～8円(横ばい)

段ボール 8円～10円(横ばい)

色上(並) 6円～8円(横ばい)

〔社名変更〕(合併・組織変更)

中央支部:(株)コスモリサイクルセンターH26.4.1より

→ 新社名 むさし野紙業(株) 代表者 小森 修

住所 川越市広谷404番地1 ☎ 049-239-3456

組合事業紹介（事業部）

（都市近代化推進事業協同組合）

新たに首都高速が割引運行できる事になりました！！

① ETCカード

指定の高速道路が割引運行出来ます。そして新たに首都高速が割引で利用出来る事になりました。

（ご利用の場合は新しいカード作成が必要です）

ポイント可の高速道路でポイントが溜まると、そのポイント分が無料走行で使えます。

② ガソリンカード

当組合で一番人気の事業のひとつです。

全国平均と比べハイオク・レギュラーガソリンが約3円、軽油が9円ほど安く購入できます。

お申込みは、組合事務局までご連絡ください。

東京都製紙原料協同組合 ☎ 03-3831-7980

共同購入についてのお知らせ

プレス機のオイル交換について

共同購入委員会

昨年7月より共同購入委員会で検討してきました第1号品目がプレス機のオイル交換に決まりました。組合を通じて通常より格安での交換が可能となります。

昨年実施した事業所は4ヶ所あり、処理のスピードや細かな対応について高い評判を頂いております。

見積もりを取って比較して頂れば分かりますが、**1,000リッターのオイル交換で約5万円近い差が出ております。**

どうぞこの機会に是非、ご利用くださいますようご案内致します。

手続きは簡単です。組合にご連絡いただき「プレス機オイル交換申込書」を受取り、必要事項をご記入し組合宛てにお送り下さい。オイル交換のレートは2ヶ月に1度変更されますが3月と4月は前月と同額です。尚、給油条件により追加金が発生する場合がありますので、あらかじめご了承下さい。

お申込みは、組合事務局までご連絡ください。

東京都製紙原料協同組合 ☎ 03-3831-7980

会議概要 [1月・2月]

1月度定例理事会

平成26年1月9日（木）pm5:00～

於）組合会議室 出席理事31名・監事1名

近藤理事長挨拶

改めまして新年明けましておめでとうございます。今年の正月、関東地方は大変穏やかな天気にも恵まれて、皆様には良いお正月を迎えられたことと思います。ただ、何処へ出かけても人、人の大渋滞で、これもアベノミクス効果なのかと驚かれた方も多かったのではないのでしょうか。

古紙の状況も消費増税前の仮需という事で引き合いは強く、在庫が殆どない形になっておりますが、4月以降の反動で下がるのではないかと心配される方もおられます。しかし私としては、今年はいくまで製品値上げをし、古紙も値上げの年として取り組んで行きたいと思っております。

昨年からはじめた共同購入事業も少しずつ始まっております。又、各支部長による支部訪問も回を重ね、支部員同志の交流も少しずつ始まっているようです。今年も引き続き皆様のご協力を頂きます様、宜しく願い申し上げます。

【各部報告】**【総務部】**

組合会館2階のテナント募集は依然として進展がない。

【直納部】

12月度の共販輸出は2社が入札に参加した。入札の結果は、国内を上回る価格で国際紙パルプ商事(株)が落札した。

仕向地は中国で、業者の報告では「中国では依然、製品需要は伸び悩んでいる、輸出国側の国内の古紙需要増により価格は強含みで推移している」との事。また他社のコメントでは「中国での日本の古紙は、為替の影響を含め好調を継続している」との事。

消費税前の仮需により洋紙メーカー、板紙メーカー、家庭紙メーカーは製品をフル生産している。

【品目別】

【段ボール】 国内はタイトな状況。原料不足で需給が逼迫している。消費税の駆け込み需要が強くなってきている。輸出価格は国内の価格に、プラスαで取引されている。

【新聞、雑誌】 新聞の国内使用は多く需給はタイト。国内価格は二重価格となっており、2月以降も厳しい状態が続くのではないと思われる。雑誌の需給はタイト。国内価格は縦値が出ており二重価格となっている。輸出価格との差が広がっている。

【家庭紙】 発生は年末に少し出たが、全体的には変化がない。

【上台紙】 発生は動きがない。

【返本関係】 12月の発生は95%~100%であった。年末年始の本の売上は、昨年対比で6%のマイナスであった。返本の古紙の販売に関してはプレミアム価格が出ている。

【オフィス系】 12月の発生は多少増加した。年末の家庭紙メーカーの荷受けが好調だった。

【集荷部】

発生は、12月の終わりに少し出てきたが全体的にはあまり変わらない。今年に入り現在は仕事が少ない状態である。

2月8日(土)に浅草「貴乃」で集荷部新年会を開催する。多数の参加を期待している。

【広報部】

広報誌新年号は、1月の下旬に発送予定である。内容は新年の挨拶と忘年会の報告が中心だが、一部の支部でまだ原稿が提出されていないところがある。早急に原稿の提出をしてほしい。

【事業部】

1月18日(土)精養軒で開催する合同新年会のご協力を宜しくお願いいたします。

尚、当日の司会は、山口江墨支部長、中締めは赤染副理事長、閉会の辞は、長井山手支部長にお願いする事となった。

【青年部】

2月12日(水)に幹事会を開催する予定。又、新年会ではカラオケ大会に協力予定。

【近代化推進委員会】

需給委員会：平成26年2月9日~13日インドネシア視察を予定。(APP視察等)

その他の委員会は、1月30日の全原連の新年会まえに委員会を開催する。

【協議事項】

- ・持ち去り問題の規約について：「売買」の表記について全原連より回答があり、「売り」に関しては独占禁止法の関係で明文化は難しいとの回答。これを受け、今後、規約に掲載する文章を検討する。
- ・全原連役員の選出について：清水理事が退任を希望し、赤染副理事長が代わりに全原連役員となる。尚、赤染副理事長は、神奈川商組の5月の総会で理事長職を退任する予定。

[その他]

- ・12月の支部会訪問の報告：足立支部の支部会訪問が12月20日に行われた。訪問した城南支部の坂田支部長の感想は忘年会を兼ねていたので宴会の要素が強かったとの事。
- ・清風会ゴルフコンペ：4月の第3週に行うが、直納部のゴルフコンペと重なるので直納部をずらしての開催とする。
- ・組合ゴルフコンペ：7月第1週の土曜に開催予定
- ・総会後の理事慰安旅行：6月1日～2日に箱根の「河鹿荘」で開催予定。

古紙センター関東地区委員会

[平成26年1月21日(火)] pm4:00～
於)古紙センター会議室

[需要動向] 13/12月 単位トン、
()は対前年同月比、在庫の()は在庫率

[関東商組 32 社実績]

[新聞]	仕入	67,156(94.7%)
	出荷	64,275(95.1%)
	在庫	13,116(20.4%)
[雑誌]	仕入	55,566(100.8%)
	出荷	52,642(103.2%)
	在庫	11,580(22.0%)
[段ボール]	仕入	140,338(102.0%)
	出荷	134,008(103.9%)
	在庫	18,087(13.5%)

[関東・静岡実績]

[新聞]	入荷	223,137(111.9%)
	消費	217,044(102.6%)
	在庫	144,136(66.4%)

[雑誌]	入荷	108,662(102.2%)
	消費	97,001(93.7%)
	在庫	52,159(53.8%)
[段ボール]	入荷	318,418(117.8%)
	消費	296,944(108.4%)
	在庫	118,412(39.9%)

[業者側コメント]

[新聞・雑誌・段ボール]

[上物古紙]

[メーカー側コメント]

コメントは省略します。

古紙センター業務委員会

[平成26年1月30日(木)] pm2:15～
於)古紙センター会議室

- [1] 集団回収実施団体への感謝状交付について
(近畿地区委員会推薦)
- [2] 平成26年1月～6月の段ボール・新聞・雑誌の消費計画について
- [3] 古紙の需要・市況動向について

*ページ数の関係で割愛させていただきます。

2月度定例理事会

平成26年2月5日(水) pm5:00～
於)組合会議室 出席理事26名・監事0名

近藤理事長挨拶

節分、立春と過ぎましたが、気温が上がったり下がったりと安定しない日々が続いております。体調を崩されている方も多いようですが、本日はお忙しい中、2月の役員会にご出席頂き有難うございます。

株式の方も年初に比べ2,000円程下がっており、世界経済もまだまだ不安定要素があるようで

すが、着実にデフレの解消は進み、景気回復も進んでいるようです。昨日の日経にA P Pから輸入されているティッシュを中心とした家庭紙が（日本ではティッシュの16パーセントを占めている）3月から15パーセント以上値上げをするという発表があったようです。国内の家庭紙メーカーも値上げを打ち出しておりますが、大変な追い風になるのではないかと思います。製品を上げ、そして古紙を上げると静岡のメーカーさんはいつもそう言っているのです、是非期待したいと思います。

さて、先月は各関連業界の新年会も続きまして、我々組合の合同新年会も行われました。山口理事の紹介による子供たちのダンス、青年部進行のカラオケ大会等大変盛り上がり、特に経済産業省の課長に於かれましては、カラオケ大会で入賞され、上機嫌で帰られました。皆様のご協力、本当に有難うございました。

会合予定としては今月、東京都紙器工業協同組合との会合、来月は静岡県紙業協会家庭紙部会との会合を行い、そして5月の総会に向け準備を進めて行きたいと思っております。

[各部報告]

[総務部]

組合会館2階のテナント募集は依然として進展がない。1月に屋上から壁面にかけての雨樋の破損による補修工事を行った。

3月までに屋上の貯水タンクの洗浄とポンプの工事を行う予定。

[直納部]

2月度の共販輸出は2社が入札に参加した。入札の結果は、国内を上回る価格で（株）松本光春商店が落札した。仕向地は中国で、業者の報告では「為替変動に懸念があるが、引き合いは安定している」との事。また他社のコメントでは「中国では依然、製品需要は伸び悩んでいる。原料の購入

にも一服感が出ており、古紙需要が緩和されると推測される」との事。

中国は現在、旧正月中だが輸出価格は予想より2～3%高い。中国の板紙、白板の生産が順調。国内市況は、西で四国のメーカーが中心に原料の手当てを過剰に行った。スポット価格は減少してきている。関東はメーカーからの注文量は横ばい状態。2月がピークで3月はダウンするのではないかとと思われる。

[品目別]

[段ボール] 1月の古紙在庫は回復基調。2月一杯でプレミア価格がなくなり落ち着いてくるのか、今後、注目される。中国向け輸出は昨年10月以降、回復基調。

[新聞、雑誌] 発生が少ない。輸出価格との格差があり仕入が難しい局面にある。国内は二重価格が出ている。1月の裾物の価格は横ばい。国内ではスポット価格や極端な高値が減少してきた。

[家庭紙] 家庭紙メーカーはフル操業。4月からの消費税後の反動がどこまで出るか心配される。原料の下げはないと思われるが、製品値上がどうなるか。製品価格が上がれば原料価格も上がると思われる。

[上台紙] 変化ない。

[返本関係] 1月の雑誌の返品は増加した。書籍の販売がかなり減少した。コンビニが本の販売スペースを減らしており、雑誌売上の低下の影響が懸念される。

[オフィス系] メーカーによっては在庫を持っている所がある。

[集荷部]

発生は、先月から変化がなく少ない状態である。早く製品価格が上がり古紙価格も上がる事を望む。

[広報部]

広報誌新年号は1月の下旬にお手元に届いたと思

う。先日、広報委員会を開催し3月号の打ち合わせをした。「時の視点」では、去年1年間の雑誌、出版、書籍等について印刷・出版業界の状況を織り込みながらTOMの工藤理事長に原稿を書いてもらう予定。「時の話題」では組合の合同新年会やTOMの新年会、各支部の新年会の記事を掲載予定。又、以前、行っていた「支部員紹介」を掲載予定。今回は千代田支部、中央支部、文京支部の組合員から、支部長が1名ずつ選出して原稿を提出してもらう。

[事業部]

1月18日(土)精養軒で開催した合同新年会にご協力をいただき有難うございました。

共同購入事業でプレス機のオイル交換を開始したので利用して欲しい。

事業部で行っているガソリンカードやETC等の、他の事業も支部会や支部員に宣伝して欲しい。

[青年部]

2月12日(水)に幹事会を開催する予定。3月11日(火)に製本二世連合会と合同研修会を開催予定。

[近代化推進委員会]

需給委員会：平成26年2月9日～13日インドネシア視察を予定。(APP視察等)

「協議事項」

- ・日程について：3月31日(月)総会資料検討会(p m 4:00～5:00)・共同購入検討委員会(p m 5:00～6:00)
4月15日(火)会計監査
7月の理事会日程変更 7月2日(水)
- ・持ち去り問題の規約追加条文について：12月の理事会で提案したB案で掲載する事で提案・・・原案どおり可決
- ・定款変更について、フォーマット(形式のみ)の訂正を今回の総会で行う。但し、組合の定款内容の変更はなし。

- ・脱退：山手支部(株)協商店(代表者 脇克美)平成26年5月31日付で廃業により脱退・・・原案どおり可決

[その他]

- ・直納部のゴルフコンペを3月25日(火)千葉バーディクラブで行う。
- ・清風会ゴルフコンペ：4月17日(木)に行う。尚、前泊ありでの対応とする。

古紙センター関東地区委員会

[平成26年2月21日(金)] p m 4:00～
於)古紙センター会議室

[需要動向] 14 / 1月 単位トン、

()は対前年同月比、在庫の()は在庫率

[関東商組 32 社実績]

[新聞]	仕入	59,890(100.4%)
	出荷	63,540(101.2%)
	在庫	9,466(14.9%)
[雑誌]	仕入	52,717(103.6%)
	出荷	54,387(104.6%)
	在庫	9,910(18.2%)
[段ボール]	仕入	120,281(103.7%)
	出荷	126,176(104.4%)
	在庫	12,192(9.7%)

[関東・静岡実績]

[新聞]	入荷	217,190(108.6%)
	消費	204,452(96.0%)
	在庫	156,874(76.7%)
[雑誌]	入荷	109,558(107.8%)
	消費	93,718(99.5%)
	在庫	67,999(72.6%)
[段ボール]	入荷	298,112(115.9%)
	消費	293,299(113.8%)
	在庫	126,225(43.0%)

[業者側コメント]

[新聞・雑誌・段ボール]

1月の発生は段ボールと雑誌が増加、新聞は前年並み。在庫は3品ともランニングストック状態。販売価格は前月と変わらない。2月の発生は雪の影響で減少すると思われる。2月の輸出は、あまりいい状況ではない。

[上物古紙]

産業古紙は、家庭紙向けとDIP向けの引き合いが強い。機密関係も強い。東京協組の44社上物古紙の在庫報告では、家庭紙向けとDIP向け古紙は前年比、前月比とも大きく下回っている。

[メーカー側コメント]

仮需の影響か段ボールの生産は増えている。2月のメーカーの入荷は雪の影響でペースが良くない。在庫は減少している。新聞古紙は2月に入り入荷にブレーキがかかってきた。各社とも在庫を落しつつある。雑誌は1月の入荷は良かったが2月は良くない。

古紙センター業務委員会

[平成26年2月27日(木)] pm2:15～
於)古紙センター会議室

- [1] 平成26年度事業計画(案)について
- [2] 古紙入荷・消費・在庫月報入力ルールの明確化及び会費徴収について
- [3] 集団回収実施団体への感謝状交付について
(中四国地区委員会推薦)
- [4] 点字印刷物の紙リサイクルに関するお願い
- [5] 古紙の需要・市況動向について

*ページ数の関係で割愛させていただきます

全原連平成25年度第7回理事会報告

平成26年2月27日(木)

15:30～16:40 古紙再生促進センター
理事・監事64名:出席64名

(内、委任出席33名)欠席0名

I 主要議題

1. 古紙適格事業所認定申請及びリサイクルアドバイザー認定申請(理事会上程承認)
適格事業所:12月15日 1社 1事業所
適格事業所: 2月15日 2社 3事業所
(累計 369社 760事業所)
リサイクルアドバイザー:2月15日 2社
7名(累計 440社 2320名)

2. 自治体における高値入札への対応案
入札を行っている行政に対し、配布資料の通り入札資格を設定することを提案する。
(次回の理事会で方向性を決め、次年度早々にはスタートする)

3. 平成26年通常総会関係

- (1) 副理事長の増員案 5人→6人 とする。主に九州ブロックに1名の副理事長を増員する。

(定款変更が必要なため5月の通常総会で提案する)

- (2) 役員候補者の推薦枠及び役員候補者名簿の提出(3月28日締切)

II 諸議題

1. 各委員会活動報告(1月30日開催)

- (1) 経営革新委員会

J-BRAND実施状況 地域によって格差が出ている。

リサイクルアドバイザー&品質管理責任者
各最低年1回以上試験を実施する。

(3) 需給委員会

インドネシア視察について、出発当日悪天候により中止した。

1名は出発出来た。後日、報告書を提出。

(4) IT推進委員会

東芝情報機器 新パッケージの状況について

(5) 生涯広報委員会

全原連リーフレット、

広報誌かんとう183号 配布

III その他の報告事項

1. 業務委員会 (2月27日開催)

編集後記

広報部副部長 高橋 宏明

2月に入り、2週続けての大雪となりました。特に、東京では45年ぶりの大雪だそうです。最初は、久しぶりの雪なので自分の中では「そわそわ、わくわく(子供のよう)」な気持ちでイッパイでした。雪も東京では珍しいくらい、さらさらのパウダースノーで手で掃い落せるほどでした。ただ、2回目の雪は、水分を含んでいたのが重量感のある雪に感じました。また、雪かきも最初は楽しくて雪だるまを作ってやるぐらいの勢いはありました。腕と腰が「痛い」けどなんとか頑張ってやりました。雪国で生活をしている方は「毎日雪かき」をしているんだと思うと申し訳ない気持ちでした。

また、今年こそソチオリンピックが開催され、日本のメダルは8個という結果でした。そのなかで、10代の方が「3人」、レジェンドといわれる40代が「1人」選手層の幅が広いなと思い、これからは益々がんばって活躍してもらいた気持ちです。

5月には、組合の総会が上野精養軒であります。組合員の皆様のご出席をお待ちしております。

組合総合名簿の協賛広告について

広報部

この度は、組合総合名簿の協賛広告にご協力いただき誠にありがとうございました。

広報誌では昨年の11月号より2年間に渡り、ご協力頂きました企業・団体に対し1回ずつ無料で広告掲載をさせていただきます。掲載の順番や掲載ページは、こちらの都合で行いますのであらかじめご了承ください。(広告を掲載した号の広報誌は、該当の企業・団体にお送りいたします)

今回は、組合員の大切な取引先である洋紙メーカーと家庭紙メーカーを掲載いたしました。

尚、有料での掲載も可能ですので、ご希望の際は組合までお申し出ください。料金等は下記のようになります。

<広告料金について>

広報誌は、1月号、3月号、6月号、9月号、11月号の年5回発行しております。

掲載と同じ2分の1ページの広告を掲載した場合

年1回の掲載：14,000円

年2回の掲載：26,000円(13,000円×2回)

年3回の掲載：36,000円(12,000円×3回)

年4回の掲載：44,000円(11,000円×4回)

年5回の掲載：50,000円(10,000円×5回)

掲載ページにつきましては広告数によりますが、最終ページに近い順に掲載する予定です。

お申し込みは、東京都製紙原料協同組合

電話 03-3831-7980

FAX 03-3831-7880